

イベント情報 (7月~9月)

電話 (04-2934-4396) で博物館までご連絡ください。
また、公式ホームページからもお申し込みできます。



カヤネズミ

◆みどり森 里山ようちえん【オタマ組】
こどもの成長段階や好奇心に合わせてながら、親子で里山の自然の中で遊びます。お弁当持参。お茶とお菓子付き。
日時：9月27日(水) 10:00~13:30
対象：H29年4/1時点で満2・3歳児と保護者
定員：各回20名
参加費：親子2名で1000円1名追加ごと500円
要申込：8/27から受付開始します。

◆みどり森 里山ようちえん【カエル組】
こどもの成長段階や好奇心に合わせてながら、親子で里山の自然の中で遊びます。お弁当持参。お茶とお菓子付き。
日時：9月23日(土) 10:00~13:30
対象：H29年4/1時点で満4・5歳児と保護者
定員：各回20名
参加費：親子2名で1000円1名追加ごと500円
要申込：8/23から受付開始します。

◆わくわく子ども里山キャンプ 「ヒミツのかくれ家作り！」

みどり森でわくわくときどきの1泊2日。友達と協力してテントを立てたり、ごはんを作ったり。今年はいかえり家作りに挑戦するよ。

日時：7月26・27日(水・木) 10:00~翌日15:00
対象：小学3~6年生
定員：20名
参加費：9000円
要申込：7/8までにお申し込みください。(定員以上の場合抽選となります。)



◆親子はじめての自然観察 「夜の生きもの観察会」

親子向けの自然観察会です。夕方から夜にかけての生きものたちを観察します。※軽食持参

日時：8月5日(土) 17:00~20:00
対象：小学生と保護者
定員：20名
参加費：100円(保険代)
要申込：7月5日から受付開始します。

◆里山体験教室「池のいかぼりをしよう！」

西久保湿地のため池の水を抜いて、いかぼり(池の底の泥の取り除き)と生き物探しを行います。昔から里山で行われてきたいかぼりを、体験してみませんか？

日時：9月9日(土) 10:00~12:30
対象：小学生以上(小学生は保護者と参加)
定員：20名
参加費：100円(保険代・材料費)
要申込：8月9日から受付を開始します。

◆大人の自然観察会「粘菌の観察」

雑木林で粘菌をさがして観察します。初心者向けです。あればルーペ(虫眼鏡)をお持ちください。

日時：9月24日(日) 9:30~12:00
対象：中学生以上
定員：20名
参加費：100円
要申込：8月24日から受付を開始します。

◆みどり森ガイドウォーク

当日募集型のガイドウォークです。案内所から大谷戸湿地周辺のみどころを1時間程度でご案内します。どんなテーマになるか当日のお楽しみに！

日時：7/16(日) 11:00~
8/12(土) 13:00~
8/20(日) 11:00~
8/26(土) 13:00~
9/16(土) 13:00~

対象：どなたでも
定員：15名
参加費：無料
要申込：当日10時から案内所にて受付

博物館からのお知らせ

~昆虫採集に関するお願い~

当館は、里山の環境とそこに生息する全ての生き物が展示となっている野外博物館です。そのため昆虫採集は、ご遠慮いただいております。生き物は捕まえて観察したら、持ち帰らずに元いた場所に逃がしてあげてください。今年も生き物を観察して逃がしてくれた素敵なお子様には「にがしてくれてありがとうシール(生き物シール)」をプレゼントしています。逃がしてくれた子は、案内所スタッフに「にがしたよ~」と声をかけてくださいね！



~台風通過後の散策について~

台風が通過後、倒木が無い等々の安全確認のための巡回を実施します。園内全域の巡回には半日以上時間がかかりますので、安全が確認されるまで、台風の翌日等は無理な散策はお控え下さい。

博物館の利用案内

◆緑の森博物館の利用ルール◆

緑の森博物館では、以下の7つのルールを守って楽しく過ごしていただくようお願いしています。

- 1) 植物や野鳥、小動物、昆虫等の生きものをむやみにとったり、傷つけたりしないでください。
- 2) 他から持ち込んだ動植物(外来種)を放さないでください。
- 3) 原則として広場や観察路以外の場所に入らないでください。
- 4) 犬などのペットを放さないでください。(フンの後始末もしっかりと行いましょう)
- 5) 車道以外の場所には、自転車やバイクで入らないでください。
- 6) バーベキューや花火など火を使わないでください。
- 7) ゴミは持ち帰りましょう。

◆アクセス◆

- 公共交通機関をご利用の場合■
小手指駅南口より西武バス「宮寺西」または「金子駅入口」行き乗車、約25分「荻原バス停」下車、徒歩約10分
- 案内所までの地図■
右のQRコードを読み込むと緑の森博物館のHPのアクセスページが開きます。(一部、携帯電話では確認できない機種があります)
- ご来館時のお願い■
駐車スペースに限りがありますので電車・バスをご利用ください。



発行年月 2017年7月
発行 さいたま緑の森博物館
住所 〒358-0014 埼玉県入間市宮寺889-1
TEL/FAX 04-2934-4396
開館時間 9:00~17:00 【入館無料】
休館日 月曜日、祝日の翌日(その日が祝日の場合をのぞく)
公式HP http://saitama-midorinomori.jp/
指定管理者 株式会社自然教育研究センター

さいたま緑の森博物館 ニュースレター

はくぶつかんだより 26

Saitama Midori-no-mori Nature Park

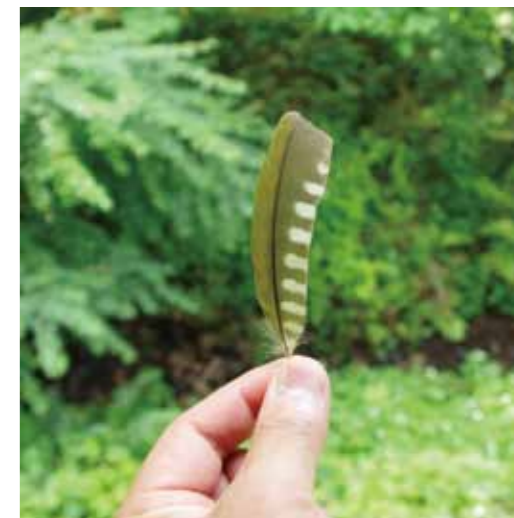
鳥たちの衣がえの季節

森で、野原で、鳥の羽をひろったことはありませんか？
羽の色や形、模様から、何の鳥だろうかと考えたり、落ちている理由を想像したりするのは楽しいものです。

じつは、夏から秋は鳥の羽がよく落ちています。なぜなら、多くの鳥たちの古い羽が抜け落ちて、新しい羽に生えかわる『換羽』が行われる時期だからです。換羽では全身の羽が生えかわります。幼鳥なら成鳥の羽に、成鳥もくたびれてすり切れた羽から新しい羽になるのです。

夏の森では鳥の影がうすく、どこかひっそりと過ごしているような気がします。それは換羽に多くのエネルギーがいるので、体力の消耗を控えているせいかもしれません。

夏の間、森を注意して歩くと、いろいろな種類の羽を見つけることができるかもしれません。すてきな羽が見つかるといいですね。



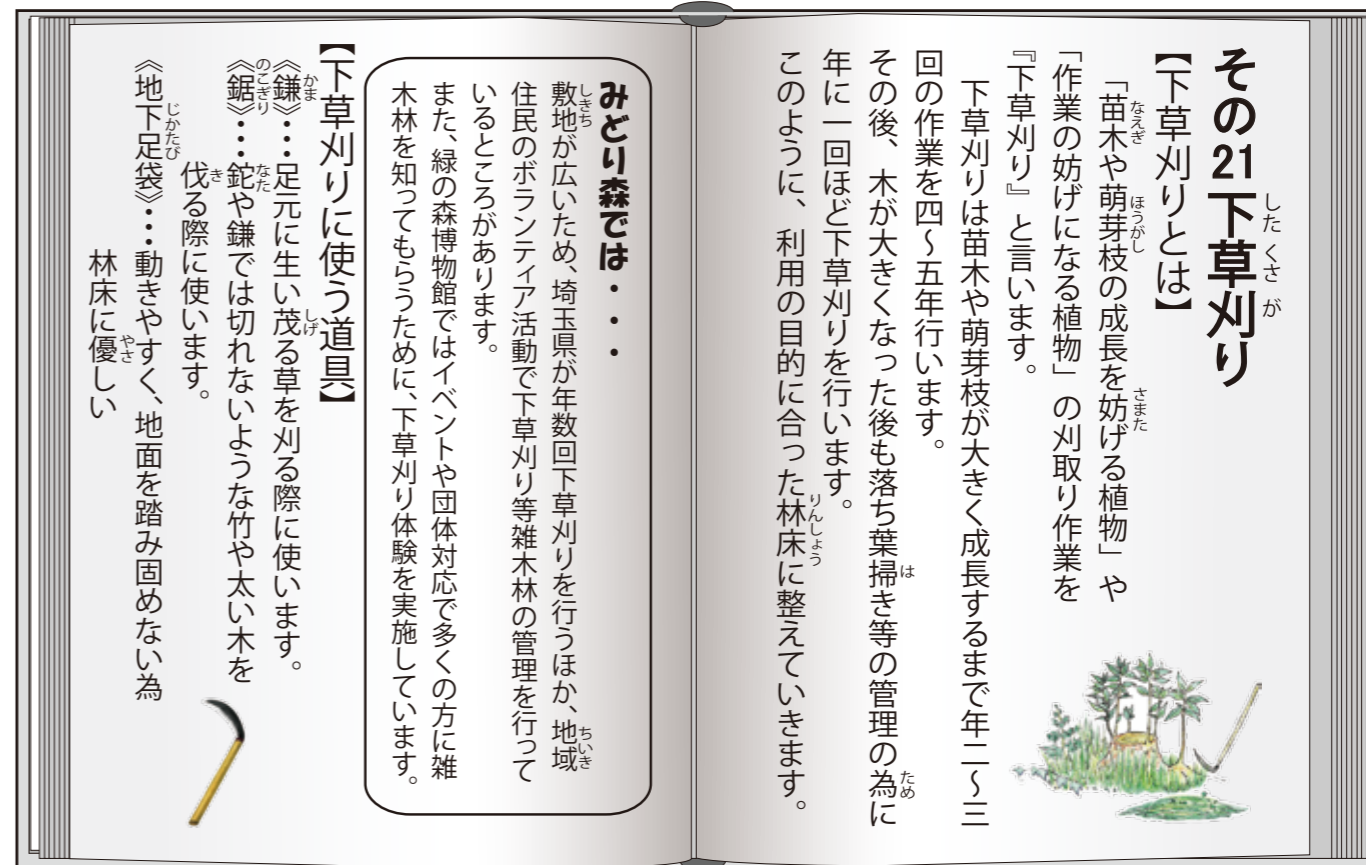
アオゲラの羽拾った!!

今号のニュースレターは・・・

もし羽をひろったら、何の鳥か知りたいものです。そこで、中面の特集では、みどり森でひろえそうな鳥の羽をご紹介します。

みどり森 里山広辞苑

緑の森博物館がテーマとしている雑木林や湿地・文化などについて、毎号キーワードを挙げて紹介しています。今回は夏に行う作業である『下草刈り』です。



その21 下草刈り

【下草刈りとは】

「苗木や萌芽枝の成長を妨げる植物」や「作業の妨げになる植物」の刈取り作業を『下草刈り』と言います。

下草刈りは苗木や萌芽枝が大きく成長するまで年二〜三回の作業を四〜五年行います。その後、木が大きくなった後も落ち葉掃き等の管理のために年に一回ほど下草刈りを行います。このように、利用の目的に合った林床を整えていきます。

みどり森では・・・

敷地が広いため、埼玉県が年数回下草刈りを行うほか、地域のボランティア活動で下草刈り等雑木林の管理を行っているところがあります。また、緑の森博物館ではイベントや団体対応で多くの方に雑木林を知ってもらうために、下草刈り体験を実施しています。

【下草刈りに使う道具】

- 《鎌》・・・足元に生い茂る草を刈る際に使います。
- 《鋸》・・・鉋や鎌では切れないような竹や太い木を伐る際に使います。
- 《地下足袋》・・・動きやすく、地面を踏み固めない為林床に優しい



鳥の羽、ひろったよ！

夏から秋は野鳥の羽がよく落ちている季節です。羽をひろう機会もふえるかも。どんな羽が見つかるか探してみよう！

どうして羽が落ちてくるの？

【理由1】換羽による抜け落ち

換羽とは、鳥の羽が古い羽から新しい羽に生えかわることで、全身の羽が生えかわる、いわば鳥たちの衣がえです。たいていは少しずつ（スズメでは約2か月）羽が抜け、新しい羽と入れ換っていきます。多くの鳥では、夏から秋にかけて行われるため、この時期に鳥の羽を見つけることが多くなります。

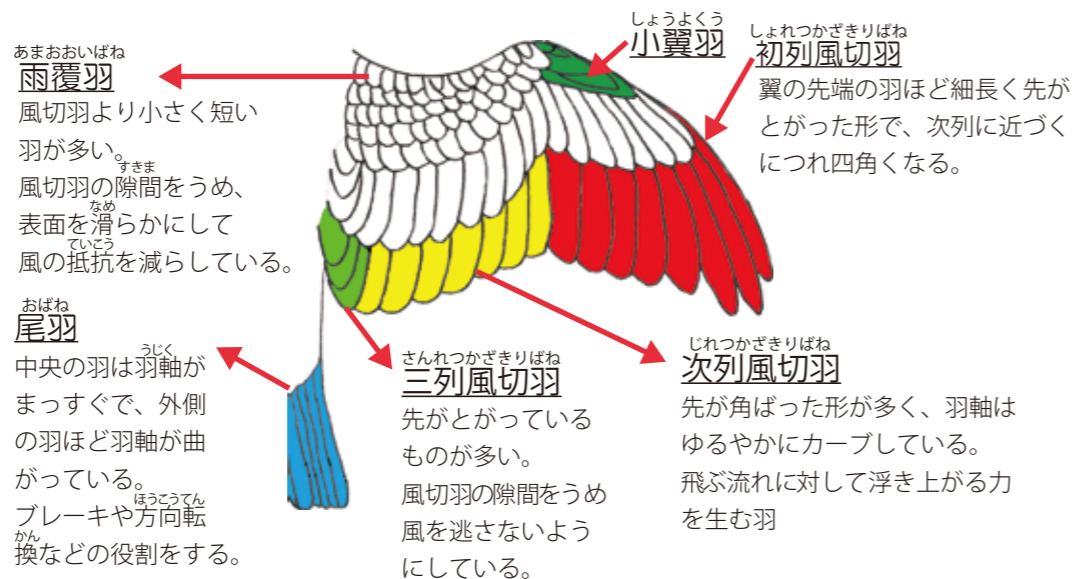
【理由2】ほかの鳥や動物に襲われて

鳥どうしのケンカでも羽が散ることはありますが大量に羽が落ちるのは、肉食の鳥や動物に襲われたときです。タカなどの猛禽類は、鳥を捕まえると決まった場所に運び、羽を抜いて解体をします。そんな解体場所では、さまざまな鳥の羽が大量に見つかります。

ひろったその羽、どの部分？

鳥の羽をひろったら、羽の形を良く見て、体のどの部分の羽か？調べてみよう！どんな役割を果たしていた羽だろう？

羽の名前と役割



羽マメ知識

その①：1羽の鳥には何枚の羽？

鳥は何枚の羽をまとっているのでしょうか？ある調査によると、オオルリでは3000枚くらい。オオハクチョウでは、2万5000枚だったといえます。

その②：羽の一番の役割は？

いちばん重要なのは体を保温することです。空を飛ぶための風切羽や尾羽は体の羽全体の中では枚数が少なく、体を流線型に保ち、体温を保つための羽が大部分をしめています。

その③：色素じゃない？！構造色って？

カケスの風切羽や雨覆羽の青色のグラデーションはやっぱり魅力的。でもこの色、色素による色ではありません。構造色と言って、羽の微細な構造と光の反射が干渉しあって青く見えるのです。カラスなどの青紫の光沢も構造色によるものです。

みどり森でひろえる羽は？

みどり森でひろうチャンスのある、魅力的な鳥の羽はコシ！気長に根気よく探してみよう！
※比較しやすいよう「風切羽」で統一して紹介します。
(大きさは実寸の70%サイズです)

みどり森 羽レア度

- ★★★：よくひろうよ！
- ★★☆：ちょっと珍しい
- ★★★：ひろえたらラッキー



～羽のひろい過ぎに注意～

鳥の羽を利用している野鳥がいます。エナガなどは巣の材料に小さな羽を大量に使います。鳥の羽をひろうときは、羽を利用するほかの生き物がいることにも配慮して、胸や腹などの小さな羽毛はひろわないようにしてあげましょう。



①メジロ：★★★

小さい鳥だけに風切羽も小さい！よく見ると外弁が若草色。

②コゲラ：★★★

水玉のような白斑が並ぶ。

③シメ：★★★

初列風切の内弁に四角い白斑がある。先端に青紫の光沢もある。

④ヒヨドリ：★★★

灰色のイメージがあるヒヨドリだが、翼の羽は黒褐色と淡い茶色の2色使い。内弁基部が淡い茶色。

⑤カケス：★★★

青・白・黒の縞模様が鮮やか。特に雨覆羽は外弁全体がしま模様だが風切羽では白色部との合わせになっている。

⑥アオゲラ：★★★

外弁はオリーブ色。内弁には白斑が並んでいる。また、キツツキ特有の固い尾羽も探してみよう。

⑦キジバト：★★★

羽の下部が光沢のある絹状なのはハト類の羽の特徴。ハトか他の鳥かの違いが分かると羽を見るセンスあり！

⑧フクロウ：★★★

縞模様は大きくていびつ。羽の表面全体にやわらかい毛が生えているのはフクロウ類の羽の特徴。羽音の消音効果があると言われる。

⑨ハシブトガラス：★★★

まっ黒に見えるが、光の具合で青紫や緑の光沢があるように見える。

～ダニに注意～

抜け落ちたばかりの羽には、鳥に寄生しているダニなどが付いていることもあります。ビニール袋で家に持ちかえり、冷凍庫で1日凍らせてダニを駆除してから保存しましょう。

羽の部分名称

